

平成 26 年度
観光の状況

平成 27 年度
観光施策

第 189 回国会（常会）提出

目次

第Ⅰ部 平成26年度 観光の動向	10
第1章 世界の観光の動向	10
第1節 世界のマクロ経済の概況	10
第2節 平成26年度の世界の観光の状況	11
第2章 日本の観光の動向	18
第1節 訪日旅行の状況	18
1 訪日旅行の状況	18
2 国際コンベンションの開催状況	22
(1) 世界及び地域別の開催状況	22
(2) アジア主要国と我が国の開催状況	22
第2節 海外旅行の状況	24
第3節 国内旅行の状況	25
第4節 宿泊旅行の状況	26
第5節 東日本大震災からの復興の状況	30
1 観光客中心の宿泊施設の日本人延べ宿泊者数	30
2 観光客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数	31
3 ビジネス客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数	32
第6節 地域における観光の状況	33
1 北海道	36
2 東北	36
3 関東	36
4 北陸信越	36
5 中部	37
6 近畿	37
7 中国	37
8 四国	37
9 九州	37
10 沖縄	37
第7節 地域における観光振興の取組	38
1 北海道	38
2 東北	38
3 関東	39
4 北陸信越	40
5 中部	40
6 近畿	41
7 中国	41
8 四国	42
9 九州	43
10 沖縄	44
第Ⅱ部 拡大するインバウンド消費と変貌する産業・地域	45
第1章 近年のインバウンド消費の現状	45
第1節 インバウンド消費の推移	45
第2節 国際収支の動向	46
第3節 費目別の消費実態	47
1 費目別の消費実態	47
2 買い物における品目別消費実態	48
第4節 国・地域別の消費実態	50
1 国・地域別の消費実態（全般）	52
2 国・地域別の費目別消費実態	53

3	国・地域別の買い物における品目別消費実態.....	54
4	国・地域別の買い物場所.....	56
5	国・地域別の決済手段.....	57
第2章	インバウンド消費拡大の要因.....	58
第1節	所得要因.....	59
第2節	品質要因.....	60
第3節	価格要因.....	61
1	為替レート.....	61
2	我が国の外国人旅行者向け消費税免税制度.....	63
第4節	その他の要因.....	70
1	海外での訪日プロモーション.....	70
2	国内でのプロモーション.....	70
3	免税店の情報発信.....	70
第3章	インバウンド需要を取り込み変貌する産業・地域.....	71
第1節	産業.....	71
1	製造業.....	71
2	小売業.....	71
3	金融業.....	72
4	運送業.....	72
5	旅行業.....	73
6	宿泊業.....	73
7	新たなビジネス創造.....	73
第2節	地域.....	75
1	北海道二セコ町.....	75
2	青森県弘前市.....	75
3	岩手県平泉町.....	76
4	山梨県.....	76
5	富山県等.....	76
6	石川県鳳珠郡能登町.....	77
7	岐阜県高山市.....	77
8	和歌山県.....	78
9	広島県廿日市市.....	78
10	徳島県祖谷地区.....	79
11	九州.....	79
12	沖縄県.....	79
第Ⅲ部	平成26年度に講じた施策.....	81
第1章	「2020年オリンピック・パラリンピック」を見据えた観光振興.....	81
第1節	オリンピック・パラリンピック開催をフルに活用した訪日プロモーション.....	81
1	オリンピック・パラリンピック開催国という国際的注目度を活かしたオールジャパンによる訪日プロモーション.....	81
2	近隣諸国の政府観光局と連携した広域プロモーション.....	81
3	大規模スポーツ国際競技大会との連携.....	81
第2節	オリンピック・パラリンピックを機にした訪日外国人旅行者の受入環境整備.....	81
1	空港のゲートウェイ機能の強化.....	81
2	空港アクセスの改善.....	82
3	無料公衆無線LAN環境の整備・多言語対応の徹底.....	82
4	多機能フリーパスの検討.....	83
5	観光案内拠点・観光ガイドの充実.....	83
第3節	オリンピック・パラリンピック開催効果の地域への波及.....	83

1	航空による地方へのアクセスの充実	83
2	地方への鉄道旅行の促進	84
3	ホストシティ・タウン構想の推進	84
第4節	オリンピック・パラリンピック開催を契機としたバリアフリー化の加速	84
1	公共施設等のバリアフリー化	84
3	バリアフリー車両の導入促進	85
第2章	インバウンドの飛躍的拡大に向けた取組	86
第1節	インバウンド推進の担い手の拡大	86
第2節	訪日プロモーションの戦略的拡大	86
1	より科学的なマーケティングの実施	86
2	ビザ緩和にあわせた集中的なプロモーション	86
第3節	訪日プロモーションの新たな切り口での展開	86
1	「質の高い」日本の魅力を広めてくれる成熟した訪日旅行者層（「目利き」）へのプロモーション	86
2	若年層の交流拡大に向けたプロモーション	86
3	トランジット旅客の取込	86
4	地方への誘客に向けたプロモーション	86
5	地方の港湾への誘客に向けた訪日プロモーション	87
6	訪日シーズンの分散化のためのプロモーション	87
7	「和食」の魅力発信	87
第4節	訪日プロモーションの実施体制の整備	87
1	日本政府観光局（JNTO）の訪日プロモーション事業の執行機関化	87
2	アジア最大の国際観光イベントの実現	87
3	二国間関係の強化	88
4	国際機関等への協力を通じた国際観光促進	88
第5節	効果的なメディア戦略	89
1	日本コンテンツの活用	89
2	海外の有力メディアの積極的招請	89
3	放送コンテンツの海外展開に向けた連携	89
4	国際放送による情報発信の強化	89
第6節	オールジャパン体制による連携の強化	89
1	クールジャパン等と一体となった効果的な訪日促進	89
2	政府一体となった日本の魅力の海外発信	90
3	伝統文化やポップカルチャーを活用した観光振興	90
第3章	ビザ要件の緩和など訪日旅行の容易化	92
第1節	ビザ要件の戦略的緩和	92
1	ビザ要件の戦略的緩和	92
2	新たなビザ要件の緩和対象国向けの集中的プロモーション	92
第2節	外国人長期滞在の促進	92
第3節	出入国手続の迅速化・円滑化	92
1	C I Q体制の整備	92
2	空港におけるファーストレーンの設置	92
3	トランジット旅客の取込	92
4	一定範囲の短期滞在者に係る出入国手続の円滑化の実施	92
5	自動化ゲートの利用改善・促進等	92
第4節	本邦航空会社による新規路線の開設やL C Cの参入促進等による、利用しやすい旅行商品の創出	92
1	航空路線の新規就航・増便を促進するインセンティブ付与	92
2	L C Cの持続的な成長に向けた取組	93
第4章	世界に通用する魅力ある観光地域づくり	94
第1節	地域連携による情報発信力強化と新たな広域周遊ルートの形成	94

1	広域観光周遊ルート形成促進	94
2	地域間交流を深める運動の促進	94
3	道路の整備等	94
4	道の駅を核とした地域における観光振興	94
5	外国人が周遊しやすい地域公共交通の確保	94
第2節	地域の魅力を来訪者に体感してもらうための仕組みづくり	94
1	規制制度面での環境整備	94
2	地域の観光振興の促進	95
3	観光地域づくりを担う主体への支援制度	96
第3節	世界に通用する地域資源の磨き上げ	96
1	魅力ある空間の形成	96
2	美しい自然を活かして	98
3	海洋観光の展開	99
4	豊かな農山漁村の魅力	99
5	日本食文化の発信	100
6	文化資源・スポーツ資源・科学技術との連携	100
第4節	観光振興による被災地の復興支援	101
1	被災地における旅行需要の喚起	101
2	福島県における観光関連復興支援	101
3	国立公園を核としたグリーン復興の取組	101
4	第3回国連防災世界会議を契機とした被災地観光振興	101
第5章	外国人旅行者の受入環境整備	103
第1節	多言語対応の改善・強化	103
1	多言語対応ガイドラインの徹底	103
2	多言語アプリの活用	103
3	地図の多言語対応	103
4	外国人旅行者に分かりやすい地図・ナビゲーション	103
5	道路の案内標識等	103
6	「道の駅」における受入環境整備	103
7	鉄道の駅施設・車両・外国語案内等	104
8	外国人が利用しやすいタクシーサービス等	104
9	美術館・博物館での展示解説	104
10	自然公園等の標識・情報提供施設	104
11	ホテル・旅館の外国語放送	104
第2節	無料公衆無線LAN環境の整備促進など、外国人旅行者向け通信環境の改善	104
1	無料公衆無線LAN環境整備を促進するための取組	104
2	外国人旅行者が持ち込み端末を利用しやすい環境の整備	105
第3節	公共交通機関による快適・円滑な移動のための環境整備	105
1	ICカード・企画乗車券の利便性向上と情報発信	105
2	美術館・博物館、観光施設等と相互利用可能な共通パスの導入	106
3	空港アクセスの改善	106
4	貸切バスの供給確保	106
5	レンタカーの利便性向上	106
6	手ぶら観光の実現	106
第4節	「クルーズ100万人時代」実現のための受入環境の改善	107
1	出入国手続の円滑化	107
2	情報発信とターミナルの機能強化	107
第5節	ムスリムおもてなしプロジェクトの実施	108
1	「ムスリムおもてなしの姿勢」の発信	108
2	受入関係者への情報提供の促進	108

第6節 「外国人旅行者向け消費税免税制度」の拡充を契機としたショッピング・ツーリズムの振興と決済環境の整備	108
1 ショッピング・ツーリズムの振興	108
2 決済環境の整備	109
第7節 外国人旅行者の安全・安心確保	109
1 災害対応	109
2 不慮の怪我・病気への対応	109
第8節 多様な滞在ニーズへの対応と宿泊施設の情報提供の充実	110
第9節 観光産業の人材育成	110
第6章 MICEの誘致・開催の促進と外国人ビジネス客の取り込み	111
第1節 MICEに関する取組の抜本的強化	111
1 取組対象の抜本的拡大	111
2 MICE戦略・強化都市への多面的支援	112
3 MICEの受入環境整備	112
第2節 外国人ビジネス客の取込強化	113
1 訪日アクセス等の利便性向上	113
2 ビジネス環境の整備	113
第3節 IRについての検討	114
第7章 観光旅行の環境整備	115
第1節 宿泊施設、食事施設、案内施設その他の旅行に関する施設及び公共施設の整備	115
1 観光振興に資する地域づくり、街並み整備	115
2 都市再生・地域再生に資する市街地再開発事業の推進	116
第2節 旅行業務に関する取引の公正の維持等	116
第3節 旅行の安全確保	116
第4節 若者の旅行促進	117
第5節 高齢者、障害者、外国人その他の観光旅行者が円滑に旅行できる環境整備	117
1 公共施設等のバリアフリー化	117
2 ユニバーサルツーリズムの促進	117
3 地域公共交通の活性化・再生	117
4 バスの利便性向上	117
5 道路交通の円滑化	118
6 自転車利用環境の整備	118
7 身体障害者等の運賃等の割引等	118
第6節 観光地域における環境の保全等	118
1 国立・国定公園の保護と利用の推進	118
2 世界自然遺産地域の適正な保全・管理	118
3 環境対応車の普及促進による観光地域の環境の保全及びその魅力の向上	118
4 自然と調和した港湾環境の保全・創出	119
5 皇室関連施設の魅力の発信	119
第7節 観光地域における良好な景観の保全	119
1 「景観法」の活用促進、基本理念の普及啓発	119
2 歴史まちづくりの推進	119
3 歴史的風致維持向上推進等調査の実施	120
4 観光地における屋外広告物に関する制度の充実	120
第8節 観光に関する統計の整備	120
第IV部 平成27年度に講じようとする施策	121
第1章 インバウンド新時代に向けた戦略的取組	121
第1節 「色とりどりの魅力を持つ日本」の発信と地方への誘客	121
1 広域観光周遊ルートの形成・発信等による地方への誘客	121

2	新たな季節需要・訪日需要の掘り起こし	121
第2節	欧米からの観光客の取り込み	122
第3節	現地における訪日プロモーション基盤の強化	122
1	日本政府観光局（JNTO）の訪日プロモーション事業の執行機関化	122
2	訪日旅行者数の大幅な増加が見込める市場へのプロモーション	122
3	日本政府観光局（JNTO）のウェブサイトの機能強化	122
4	我が国の生活習慣やマナーに関する情報の積極的な発信	122
第4節	オールジャパン体制による連携の強化	122
1	クールジャパンと一体となった効果的な訪日促進	122
2	我が国の多様な芸術文化を生かした観光振興	122
3	海外における日本コンテンツの放送	123
4	国際放送による情報発信の強化	123
5	地域の魅力の情報発信の強化	123
第5節	インバウンド・アウトバウンド双方向での交流促進	123
1	二国間関係の強化	123
2	国際機関等への協力を通じた国際観光促進	123
3	日本人の海外旅行需要の喚起	123
第2章	観光旅行消費の一層の拡大、幅広い産業の観光関連産業としての取り込み、 観光産業の強化	124
第1節	「訪日外国人による観光消費拡大・地域活性化」プログラム	124
1	消費税免税制度拡充を契機としたショッピング・ツーリズムの振興と地 方における消費拡大	124
2	地方の農林水産物・食品の販売促進	124
3	質の高い日本文化体験プログラムへの参加促進及び滞在期間の長期化	125
第2節	幅広い産業のインバウンドビジネスへの参入促進	125
第3節	観光産業の活性化・生産性向上に向けた人材育成等	125
1	観光産業における人材育成	125
2	ツアーオペレーター認証制度の定着	125
第3章	地方創生に資する観光地域づくり、国内観光の振興	126
第1節	広域観光周遊ルートの形成・発信	126
1	広域観光周遊ルートの形成促進	126
2	道路の整備等	126
3	外国人が周遊しやすい地域公共交通の確保	126
第2節	来訪者が地域の魅力を体感し、再び訪れたくなる観光地域づくり	126
1	「観光地経営」の視点から観光地域づくりを担う主体の形成・支援	126
2	地域の観光振興の促進	126
3	「道の駅」を核とした地域における観光振興	127
第3節	世界に通用する地域資源の磨き上げ	128
1	魅力ある空間の形成	128
2	美しい自然を活かして	128
第4節	豊かな農山漁村、日本食・食文化の魅力	130
1	地域における情報発信や受入環境整備等の取組を一体的に行う体制づく り	130
2	地理的表示産品等を活用した観光需要の取り込み	130
3	外国人旅行者の農村漁村への滞在の促進	130
4	日本食文化・日本食材の魅力の発信	130
5	観光分野における地域食材の活用を促進する取組	130
6	空港における食の海外展開等の取組	131
7	日本食の情報発信	131
8	「和食」の魅力発信	131
9	北海道産食の魅力発信	131

第5節	観光振興による被災地の復興支援	131
1	被災地における旅行需要の喚起	131
2	福島県における観光関連復興支援	131
3	国立公園を核としたグリーン復興の取組	131
第6節	LCC・高速バスの持続的な成長に向けた取組	131
第7節	日本の魅力を活かした船旅の活性化	132
1	情報発信機能の強化	132
2	クルーズ船の日本への寄港を増加させるための取組	132
3	クルーズ船の受入環境改善	132
4	港湾におけるターミナル機能の強化等	132
5	瀬戸内海周遊の促進	133
第8節	レンタカーによるドライブ観光の活性化	133
1	地方での利用促進	133
第9節	鉄道の旅の魅力向上	133
第10節	テーマ別観光に取り組む地域のネットワーク化による新たな旅行需要の掘り起こし	133
第11節	国民の旅行振興に向けた意識醸成・環境整備	133
1	若者の旅行促進	133
2	休暇取得の促進	133
3	海に親しむ旅行商品の充実	134
4	ボランティアガイドの拡大・組織化	134
第4章	先手を打っての「攻め」の受入環境整備	135
第1節	空港ゲートウェイ機能の強化、出入国手続の迅速化・円滑化	135
1	空港のゲートウェイ機能の強化	135
2	出入国手続の迅速化・円滑化	135
第2節	宿泊施設の供給確保	136
1	宿泊の需給動向について	136
2	訪日外国人旅行者に向けた宿泊施設の情報発信の促進	136
第3節	貸切バスの供給確保、貸切バスによる路上混雑の解消	136
第4節	通訳案内士制度の見直しによる有償通訳ガイドの供給拡大等	136
第5節	「地方ブロック別連絡会」を最大限活用した、地域における受入環境整備に係る現状・課題の把握と迅速な課題解決	136
第6節	多言語対応の強化	136
1	空港、駅・車両、道路、旅客船ターミナル	136
2	美術館・博物館	137
3	自然公園	137
4	飲食店	137
5	多言語翻訳アプリ・ナビゲーション・地図の開発	137
第7節	無料公衆無線LAN環境の整備促進など、外国人旅行者向け通信環境の改善	138
1	無料公衆無線LAN環境整備を促進するための取組	138
2	その他通信環境の整備	138
第8節	公共交通機関による快適・円滑な移動のための環境整備	138
1	ICカード・企画乗車券の利便性向上と情報発信	138
2	美術館・博物館、観光施設等と相互利用可能な共通バスの導入	138
3	空港アクセスの改善	138
4	外国人が利用しやすいタクシーサービス	138
5	手ぶら観光の推進	139
第9節	「クルーズ100万人時代」実現のための受入環境の改善	139
1	情報発信とターミナルの機能強化	139
第10節	ムスリムおもてなしプロジェクトの実施	139

第11節	外国人旅行者の安全・安心確保.....	139
1	災害対応.....	139
2	不慮の怪我・病気への対応.....	140
第12節	観光案内拠点の充実、外国人旅行者への接遇の向上等.....	140
1	外国人観光案内所のネットワークの拡大.....	140
2	「道の駅」の機能強化.....	140
3	観光案内拠点における案内機能の強化.....	140
4	通訳案内士制度の見直しに向けた取組.....	140
第5章	外国人ビジネス客等の積極的な取り込み、質の高い観光交流.....	141
第1節	外国人ビジネス客の取り込み強化.....	141
1	トランジット旅客の取込.....	141
2	一定範囲の短期滞在者に係る出入国手続の円滑化の実施.....	141
3	ビジネスジェットの利用環境の整備.....	141
4	空港におけるファーストレーンの設置.....	141
第2節	MICEに関する取組の抜本的強化.....	141
1	MICE誘致による地域の活性化.....	141
2	戦略的な国際会議の誘致.....	141
3	インセンティブ旅行における重点市場の設定.....	142
第3節	IRについての検討.....	142
第4節	富裕層の取り込みと外国人長期滞在制度の利用促進.....	142
第5節	質の高い観光交流の促進.....	142
1	文化資源、歴史的遺産の観光への活用.....	142
2	文化芸術を通じた国際交流の推進.....	142
3	歴史・文化等に関心の高い観光客層の取り込み.....	143
第6節	多様なニーズへの対応と宿泊施設の情報提供.....	143
1	国家戦略特区制度を活用した多様なニーズへの対応.....	143
第6章	「リオデジャネイロ大会後」、「2020年オリンピック・パラリンピック」及び「その後」を見据えた観光政策の加速.....	144
第1節	オリンピック・パラリンピック開催をフルに活用した訪日プロモーション.....	144
1	大規模スポーツ国際競技大会との連携.....	144
2	オリンピック・パラリンピック開催国という国際的注目度を活かしたオールジャパンによる訪日プロモーション.....	144
3	近隣諸国の政府観光局と連携した広域プロモーション.....	144
4	メディア戦略.....	144
第2節	全国各地の文化プログラムの開催.....	144
第3節	オリンピック・パラリンピックを機に訪日する外国人旅行者の受入環境整備.....	144
1	無料公衆無線LAN環境の整備・多言語対応の徹底.....	144
2	多機能フリーパスの検討.....	145
3	東京駅の案内等の改善.....	145
第4節	オリンピック・パラリンピック開催効果の地方への波及.....	145
1	スポーツ振興を通じた国内外からの誘客.....	145
2	地方への旅行の促進.....	145
3	ホストシティ・タウン構想の推進.....	145
4	航空による地方へのアクセスの充実.....	145
第5節	オリンピック・パラリンピック開催を契機としたバリアフリー化.....	145
1	公共施設等のバリアフリー化.....	146
2	ホームドアの整備促進.....	146
3	航空分野のバリアフリー化.....	146
第7章	観光旅行の環境整備.....	147

第1節 宿泊施設、食事施設、案内施設その他の旅行に関する施設及び公共施設の整備	147
1 観光振興等に資する地域づくり、街並み整備.....	147
2 都市再生・地域再生に資する市街地再開発事業の推進	147
第2節 旅行業務に関する取引の公正の維持等	147
第3節 旅行の安全確保	147
第4節 高齢者、障害者、外国人その他の観光旅行者が円滑に旅行できる環境整備	147
1 公共施設等のバリアフリー化	147
2 ユニバーサルツーリズムの促進	147
3 地域公共交通の活性化・再生	147
4 バスの利便性向上	147
5 道路交通の円滑化	147
6 安全で快適な自転車利用環境の創出	148
第5節 観光地域における環境の保全等.....	148
1 国立・国定公園の保護と利用の推進	148
2 世界自然遺産地域の適正な保全・管理.....	148
第6節 観光に関する統計の整備.....	148

(注意)本報告に掲載した我が国の地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではない。